

科目名	演出論・演劇概論1							年度	2025
英語科目名	Direction Theory							学期	前期
学科・学年	演劇スタッフ科 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	寺嶋陽子		教員の実務経験		有	実務経験の職種		舞台スタッフ	
【科目の目的】									
演出家の考え方と役者の動きを研究し、演劇の概念から企画、実施運営までについて講義する。 また、実体験や戯曲を紹介しながら、演劇業務に携わるために必要な知識と演劇関連用語について講義する。 さらに、グループで演劇作品を製作を行う									
【科目の概要】									
コミュニケーションワークショップ 戯曲解釈の講義									
【到達目標】									
グループワークショップから仕事の上でのコミュニケーションを体得する 戯曲の読み方、解釈のやり方を学び、戯曲解釈を的確にすることにより、演出プランや演技プランを演出家がどのような視点から考えるかを学ぶ									
【授業の注意点】									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	演出に興味を持ち、演出家について更に知識を深める意欲がわいた		演出・演出家に興味を持つことができた		演出に興味を持つことができない				
到達目標 B	台本を読み解く大切さとその方法がわかり今後に活かしたいと感じた		台本を読み解く大切さがわかった		台本に興味を持つことができない				
到達目標 C	俳優、観客の視点を理解し、舞台スタッフとして働く時に役立てていこうと思った		俳優、観客の視点を理解した		俳優、観客の視点を理解することができない				
到達目標 D	授業を通してより演出に関する知識が深まり修了公演に繋がりたいと感じることができた		授業を通してより演出に関する知識が深まった		授業を通してより演出に関する知識を深めることができなかった				
到達目標 E	前期レポート課題を提出できた。評価はS		前期レポート課題を提出できた。評価はA		前期レポート課題を提出できた。評価はB以下				
【教科書】									
必要に応じて随時配布する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		演出論・演劇概論Ⅰ			年度	2025
英語表記					学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	前期の授業の説明	前期の授業の説明		前期の授業について	前期の授業の目的を知る	
				ワークショップ	演劇ワークショップを体験する	
2	戯曲解釈ワークショップ	戯曲解釈ワークショップ		戯曲について	戯曲の読み方を学ぶ	
				俳優	演技ワークショップ	
				質疑応答	振り返り	
3	演出・演出家について	演出・演出家について		ワークショップ	イメージを共有をするワークショップ	
				演出	演出と演出家について学ぶ	
				振り返り	復習	
4	観客の視点	観客の視点		観客	観客の視点を知る、考える	
				舞台と観客	想像力を豊かにする	
				振り返り	復習	
5	稽古①	稽古		本読み	台本解釈	
				演出	台本から演出について学ぶ	
				稽古	稽古を体験する	
6	稽古②	リハーサル		立ち稽古	立ち稽古について学ぶ	
				リハーサル	リハーサルについて学ぶ	
				振り返り	復習	
7	今までの授業のまとめ	今までの授業のまとめ		振り返り	今までの授業を振り返る	
				質疑応答	疑問点をなくす	
				レポート	レポート課題提出	
8	ワークショップ①	ワークショップ①		演劇	演劇ワークショップ	
				セリフ	セリフについて学ぶ	
				振り返り	復習	
9	ワークショップ②	ワークショップ②		演劇	演劇ワークショップ	
				演出	演出家と俳優について学ぶ	
				振り返り	復習	
10	ワークショップ③	ワークショップ③		演劇	演劇ワークショップ	
				戯曲	戯曲を読み解く	
				振り返り	復習	
11	演出家の仕事①	演出家の仕事		演出家	演出家をより深く知る	
				動画鑑賞	動画鑑賞	
12	演出家の仕事②	演出家の仕事		演出家	演出家をより深く知る	
				動画鑑賞	動画鑑賞	
13	演出家の仕事③	演出家の仕事		演出	様々な演出があることを学ぶ	
				動画鑑賞	動画鑑賞	
14	俳優の仕事	俳優の仕事		俳優	俳優について学ぶ	
				演出	俳優と演出家について復習	
				振り返り	復習	
15	前期まとめ	前期まとめ		振り返り	復習	
				レポート課題	レポー課題提出	
				後期	後期の心得	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等